

---

---

身が引き締まりました。

清志さんの想い、

たしかに掴んで離さないよう精進します。

---

---

思えば僕は魔王シャザーンで清志さんの声に出逢い、妖怪人間ベムを経て、

そして次元大介に憧れました。小学5年生だったと思います。

清志さんが50年をかけて生命を吹き込んだ次元大介は、もはや清志さんそのものだと

思っています。

次元大介から清志さんじゃない声が聞こえてきたらイヤです。もしかしたら誰よりも。

だからこそ、そんな自分さえも納得させ得る次元大介になろうと

勝手乍ら心に決めました。

江戸の粋、江戸っ子、JAZZ、胸にしっかり刻んで

---

---

バトン、受け取らせていただきます！

---

---

大塚明夫

---

---